



かわさき

令和3年度川崎小
学校だより
第19号
10月19日発行
文責 校長

学習発表会の舞台裏



1年生の海ダンス



6年男子の力強いダンス



5年生は男女ペアでのダンス

10月16日、学習発表会には多くの皆様にご来場いただきありがとうございました。

3グループそれぞれに、2学年ずつのペアで発表をご覧頂きました。どの学年も、本番に向けて徐々に完成度を高めてきて、本番当日が最高の出来映えでした。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために学習発表会を中止としましたので、2年ぶりの開催でした。つまり、1・2年生にとって初めての行事ということになります。どちらの学年も国語の時間に学習した物語を劇で表現しました。劇中に歌やダンスも取り入れて、音楽や体育の要素もあり、教科を横断する総合的な発表でした。また、3年生は「総合的な学習の時間」で調べたことを、4年生は特別活動の経験を生かして劇を作り上げました。そして、5年生は全教科の学習を生かして、6年生は社会科と総合的な学習の時間に調べたことを発表しました。

学習発表会当日の朝、雨が降る寒い日でしたが、各教室は子どもたちの熱気があふれていました。下学年では先生といっしょに、上学年では自主的に最後の練習をする姿が見られました。それは、それぞれの学年の子どもたちが、学習発表会で保護者の皆様に最高の発表を見せ

るという1つの目標に向かって心を合わせている姿でした。心を1つに合わせたチームが、大きな力を発揮するということは、夏の東京オリンピックでもたくさん見られました。本校の子どもたちも、学習発表会までの取組みを通して、繰り返し練習して出来るようになる経験や友達と気持ちを合わせて完成させる経験を重ねてきました。その経験が、学級の中の絆をより一層強くし、友達と協力してがんばる心を育んだと思います。本年度も折り返し地点になりました。残り半分の期間も、子どもたちの活躍がたくさん見られるに違いありません。私は、今から楽しみにしています。